

平成27年度 城東区運営方針

(区長:奥野 隆司)

◆計画

区・局の目標（何をめざすのか）

城東区に住んでよかったと思えるまち ～人が輝き活気にあふれ、まちに愛着があること～

- ・老若男女、障がい者、外国人など、すべての人が気持ちよく住めるまち
- ・近所つきあい、つながり、きずながあるまち
- ・生きがいを持って暮らし、ふるさと城東区をほこりと思えるまち
- ・すべての人が、安全で安心して暮らせるまち

区・局の使命（どのような役割を担うのか）

区民とともに、人と人との絆を大切に、城東区に住んでよかったと思えるまちづくり

- 1 地域の住民同士が力を合わせ、豊かなコミュニティを築いていること
- 2 健康で、子育てしやすく、支援を必要とする人を地域で支えるまちであること
- 3 災害に強く、犯罪の少ないまちであること
- 4 区役所が信頼できることであること

平成27年度 区・局運営の基本的な考え方（区・局長の方針）

城東区では、区将来ビジョンに基づき、「地域まちづくり」「地域福祉」「地域防災・防犯」の3つの課題に取り組んできました。平成27年度は、小学校各校下でのつながりが基礎となるまちづくりの推進や、様々な地域の活動主体によるまちづくりへの参画、豊かなコミュニティづくりを重点的に支援していきながら、特に「地域福祉」の課題として、地域における、高齢者や障がい者など要保護者の見守りネットワークの強化、また、絵本を通じた地域の子育て情報の発信などを充実させていきます。「地域防災・防犯」の課題では、平成28年竣工予定の新庁舎と一体となった区防災拠点を整備するとともに、防犯カメラの設置など地域防犯力の向上に重点的に取り組みます。また、市政改革の基本方針に基づき、区の広報紙を刷新するなど区の情報発信を強化していきたいと考えています。

重点的に取り組む主な経営課題（様式2）

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題1】 多くの区民が、近所つきあい、つながり、きずながあり、ふるさと城東区を誇りに思うまちづくり	【1】タテ・ヨコ・ナナメでつながるまちづくり 【2】都市魅力の情報発信
主な具体的取組（27年度予算額）	
【1-1-1】地域活動協議会の情報発信などの支援[予算額58,728千円] 【1-2-1】区の歴史的、文化的魅力の情報発信[予算額45,026千円]	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題2】だれもが健康でいきいきと暮らし、支えあうまちづくり ・障がいのある方、高齢者や子どもを地域みんなが互いに見守り、支えあう ・自らの健康に関心を持ち、健康寿命を延長する ・保育所、幼稚園などが充実し、安心して働くことができる	【1】子育て世帯が安心して、生き育んで、働くことができるまちへ 【2】高齢者、障がい者、子どもを地域が互いに見守り、支えあうまちへ 【3】だれもが自らの健康に関心を持ち、いきいきと暮らせるまちへ
主な具体的取組（27年度予算額）	
【2-1-1】『絵本で子育て！みんなで子育て！』[予算額2,409千円] 【2-2-2】地域支援事業（ソーシャルインクルージョン推進事業～地域全体で考え支え合う地域福祉システムの構築～）[予算額23,114千円] 【2-3-2】COPDの理解と認知度の向上[予算額97千円]	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題3】地域で支えあう安全で安心なまちづくり ・災害に対する備えが充実し、住民同士が助け合う体制が整っていること ・犯罪が少なく、安全で安心に暮らせること	【1】防災に対する住民意識の向上と、自助・共助を基本とする地域防災力の向上 【2】犯罪の少ない安全・安心なまちづくり
主な具体的取組（27年度予算額）	
【3-1-1】地域防災活動拠点としての機能確保と体制整備に向けた取組[予算額39,572千円] 【3-2-1】地域コミュニティによる防犯力の向上[予算額5,891千円]	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題4】区民の皆さんに信頼される区役所づくり	【1】窓口サービスの向上 【2】区民目線の区政運営
主な具体的取組（27年度予算額）	
【4-1-4】人材育成[予算額700千円] 【4-2-2】区民ニーズを反映した区政運営[予算額1,386千円]	

「平成27年度 市政改革の基本方針」に基づく取組等（様式3）	
主な取組項目	取組内容
情報発信の強化	広報紙のA4版化
主な取組項目	取組内容
コンプライアンスの確保	外部研修の活用

◆自己評価

1年間の取組成果と今後取り組みたいこと

地域まちづくりに関する分野では、地域活動協議会の積極的な情報発信への支援を行った。また「城東区未来わがまちビジョン」が10年目を迎え、フォーラムの開催や記念誌を発行するなど、城東区では区民主体の取組が継続的に実施され、住民、団体間のつながりに寄与してきた。引き続き、取組の支援や情報発信を強化するなど、様々な活動主体が連携する豊かなコミュニティの形成への取組を進める。「都市魅力の情報発信」については、結果としてアウトカムは前年度よりも下がったものの、区広報紙をA4版にリニューアルし、以前より良くなったという声が75%を超えるなど大変好評を得ているため、引き続き様々な媒体、取組を通じて、区の魅力発信を進めていく。

地域福祉分野では、地域における要援護者の見守りネットワークの強化事業を開始し、要援護者名簿の整備に取り組んだ。また区内の子育て支援施設や主任児童委員等と連携して『絵本で子育て！みんなで子育て！』を実施し、絵本展等の開催や、気軽に立ち寄れる絵本カフェを開設した。今後も地域での子育て支援の輪を広げていく。さらに保健分野においては、医療・介護の連携ネットワークづくりを行い、地域包括ケアシステムについての区民啓発も行った。今後はICTを活用した情報共有にも取り組む。

地域防災については、中学生参加の防災訓練など、地域での防災訓練等も充実させた。また、防犯分野については防犯カメラの設置を進め、区民が安全で、安心して暮らせるまちづくりに取り組んだ。

区政運営については、信頼される区役所をめざし、全職員を対象とした外部講師による接遇研修や、住民情報業務の民間委託の充実など、様々な取組を行った結果、窓口サービスの格付けでは目標である2つ星を達成し、新庁舎においても、今までのノウハウを活かしながら、引き続き、迅速、正確、丁寧な窓口サービスを努めていく。

解決すべき課題と今後の改善方向

住んでいる区に愛着を感じ、区民同士の絆を築くため、各地域活動協議会や区民主体の活動を支援し、様々な活動主体が連携する豊かなコミュニティづくりを進める。

地域福祉分野では、誰もが安心して住み続けることができる地域社会の実現に向け、各関係機関等と連携協力しながら、高齢者や障がい者など要援護者の見守りネットワークの取組などを充実するとともに、地域の実情に応じた子育て支援を推進し、『子育てするなら城東区』といわれるような、地域ぐるみで子どもを育み、住民が城東区で子育てしたいと望むまちづくりの推進を図る。

地域防災分野については、28年3月に新庁舎が供用を開始し、隣接する蒲生公園及び蒲生中学校を含めた、一体的な防災拠点が完成したことから、広域避難場所の指定に向け協議を進めるとともに、警察署、消防署などと連携し、その拠点を活用した防災訓練を充実させ、区の防災力の向上を図る。防犯分野についても、犯罪抑止力の向上に効果がある防犯カメラを効果的に設置し、安全・安心なまちづくりに取り組む。

区政運営については、多様な区民の意見やニーズを的確に把握するため、区民アンケートの調査回数を増やすなど、区政運営のより一層の充実を図るとともに、窓口サービスの向上や、コンプライアンスの徹底を図り、区民の皆さんに信頼される区役所づくりを推進する。